

ダイワ・ラテンアメリカ 株式ファンド

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	約10年間（2008年8月27日～2018年8月27日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	ラテンアメリカの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式ならびにラテンアメリカの企業のDR（預託証券）（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
運用方法	<p>①主として、ラテンアメリカの株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。</p> <p>（注）投資対象国は、各国の株式市場の時価総額等を勘案して決定します。</p> <p>②経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、イタウ・ユニバンク銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。</p> <p>④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

運用報告書（全体版） 第13期

（決算日 2015年2月25日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ラテンアメリカ株式ファンド」は、このたび、第13期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■最近5期の運用実績

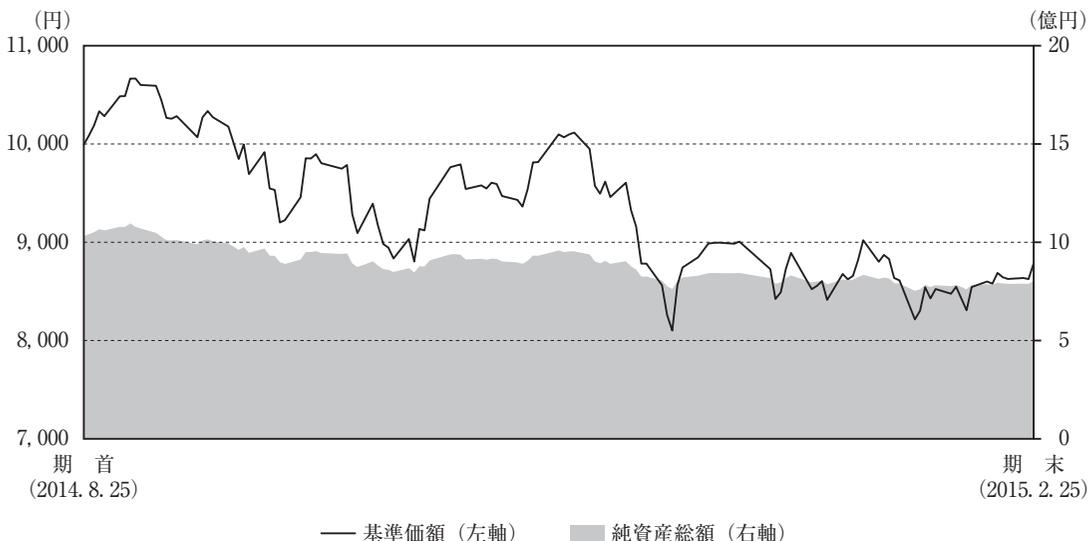
決算期	基準価額			MSCI EM ラテンアメリカ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	税込み 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率				
9期末(2013年2月25日)	円 9,347	円 0	% 30.8	9,704	% 27.1	% 97.5	% —	% —	百万円 1,264
10期末(2013年8月26日)	8,142	0	△ 12.9	8,559	△ 11.8	96.8	—	1.2	1,035
11期末(2014年2月25日)	8,091	0	△ 0.6	8,520	△ 0.5	93.3	—	3.7	944
12期末(2014年8月25日)	9,994	0	23.5	10,430	22.4	93.0	—	4.3	1,031
13期末(2015年2月25日)	8,785	0	△ 12.1	9,145	△ 12.3	93.0	—	4.2	802

(注1) MSCI EMラテンアメリカ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI EMラテンアメリカ指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI EMラテンアメリカ指数は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		M S C I E M ラテンアメリカ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首)2014年 8月25日	9,994	—	10,430	—	93.0	—	4.3
8月末	10,284	2.9	10,668	2.3	93.2	—	4.1
9月末	9,548	△ 4.5	9,945	△ 4.7	92.3	—	4.7
10月末	9,444	△ 5.5	9,764	△ 6.4	92.8	—	4.1
11月末	10,116	1.2	10,466	0.3	93.9	—	3.9
12月末	9,007	△ 9.9	9,462	△ 9.3	93.6	—	4.0
2015年 1月末	8,612	△ 13.8	9,034	△ 13.4	92.8	—	4.8
(期末)2015年 2月25日	8,785	△ 12.1	9,145	△ 12.3	93.0	—	4.2

(注) 騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,994円 期末：8,785円 騰落率：△12.1%

【基準価額の主な変動要因】

ラテンアメリカ株式に投資した結果、基準価額は値下がりしました。ラテンアメリカ株式が下落したことや、為替市場でブラジル・レアルが円に対して下落したことがマイナス要因となりました。

◆投資環境について

○ラテンアメリカ株式市況

ラテンアメリカ株式市況は、期首から2014年10月にかけて、ブラジルのルセフ大統領が徐々に支持率を回復して10月の大統領選挙で再選を果たしたことが失望され、ブラジル株主導で軟調な展開が続きました。その後は、ルセフ大統領が市場から信頼の厚いレビ氏を次期財務相に指名したことによるルセフ政権 2期目の経済政策運営への期待から、11月末にかけて上昇しました。しかし、原油価格の急落によりラテンアメリカ株式への売り圧力が強まったほか、増税・歳出削減策が相次いで発表されたことでブラジル景気の先行きへの懸念が高まり、12月にかけては再び軟調な展開となりました。その後、原油価格が小幅な反発に転じたことや、メキシコの景気見通しが改善したことなどが好感され、期末にかけて反発しました。

○為替相場

主要な投資先であるブラジル・リアルは、期首45円台で始まりました。ルセフ大統領が支持率を回復し、2014年10月の大統領選挙で再選を果たす中で、10月にかけてリアル安が進行し、一時は42円台まで下落しました。その後、日銀が予想外の追加緩和を発表したことで円が他国通貨に対して大きく下落したため、リアル円相場も大幅な円安リアル高となり、11月後半には47円台まで上昇しました。しかし、緊縮財政政策による景気悪化懸念や少雨による電力不足懸念、原油価格の急落などを背景に2015年2月にかけてリアル安が進行し、41円台で期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組合せにより、ポートフォリオを構築します。

外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、イタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。

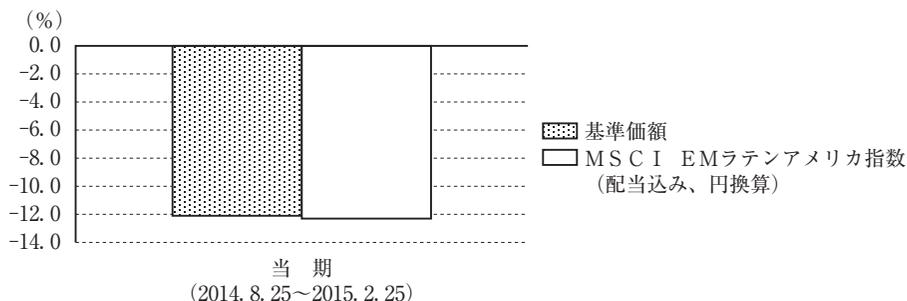
◆ポートフォリオについて

当期は、株式組入比率（投資信託証券を含む。）を96～98％程度とし、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組合せにより、ポートフォリオを構築しました。メキシコの景気見通し改善から恩恵を受けると期待された GRUPO FINANCIERO BANORTE（金融）や WALMART DE MEXICO（生活必需品）などの組入比率を上げた一方で、株価上昇により割安感が後退した ALFA（資本財・サービス）や、ブラジルの需要減少が懸念された GERDAU（素材）などの組入比率を下げました。足元のポートフォリオは、業種では、金融セクターや生活必需品セクターを高位の組入れとしました。個別銘柄では、徹底した与信管理とコストの抑制により業績成長が見込まれた BANCO BRADESCO（金融）や、割安なバリュエーションが魅力的な AMERICA MOVIL（電気通信サービス）などを高位の組入れとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はラテンアメリカ株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



◆分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期
	2014年8月26日 ～2015年2月25日
当期分配金（税込み）(円)	—
対基準価額比率（%）	—
当期の収益(円)	—
当期の収益以外(円)	—
翌期繰越分配対象額(円)	861

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組合せにより、ポートフォリオを構築します。

外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、イタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2014. 8. 26～2015. 2. 25)		
	金 額	比 率	
信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	85円 (41) (41) (4)	0. 914% (0. 435) (0. 435) (0. 044)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は9, 307円です。 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、日論見書・運用報告書の作成等の対価 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	10 (9) (1)	0. 108 (0. 101) (0. 007)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0. 004 (0. 004)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	16 (14) (0) (2)	0. 169 (0. 146) (0. 003) (0. 021)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	111	1. 195	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2014年8月26日から2015年2月25日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 441 (—)	百株 1, 298	千アメリカ・ドル 980 (—)
	メキシコ	百株 2, 273 (—)	百株 1, 879. 6	千メキシコ・ペソ 9, 922 (—)
国	チ リ	百株 77 (—)	百株 247	千チリ・ペソ 55, 030 (—)
	ブラジル	百株 808 (442. 19)	百株 1, 356	千ブラジル・レアル 980 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2014年8月26日から2015年2月25日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	メキシコ	千口 35. 5 (—)	千口 104. 6 (—)	千メキシコ・ペソ 1, 326 (△ 67)
				千メキシコ・ペソ 2, 493 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2014年8月26日から2015年2月25日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	588, 369千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	851, 675千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0. 69

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2014年8月26日から2015年2月25日まで)

当 期				期 末			
買 付		金 額		売 付		金 額	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
GRUPO FINANCIERO BANORTE-O (メキシコ)	33	22,437	679	ALFA S. A. B. -A (メキシコ)	68	21,036	309
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR (ブラジル)	12.3	19,149	1,556	CEMEX SAB-SPONS ADR PART CER (メキシコ)	12.3	17,309	1,407
FOMENTO ECONOMICO MEX-SP ADR (メキシコ)	1.6	16,285	10,178	PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR (ブラジル)	16.7	17,031	1,019
CCR SA (ブラジル)	19.5	13,646	699	EMBRAER SA-SPON ADR (ブラジル)	3.6	14,627	4,063
EMPRESAS COPEC SA (チリ)	7.7	10,688	1,388	MEXICHEM SAB DE CV* (メキシコ)	32.06	14,297	445
ALL AMERICA LATINA LOGISTICA (ブラジル)	36	10,667	296	BANCO DO BRASIL S. A. (ブラジル)	13.3	14,069	1,057
BANCO BRADESCO-ADR (ブラジル)	6	9,898	1,649	AMERICA MOVIL L-ADR (メキシコ)	5.3	13,587	2,563
WALMART DE MEXICO-SER V (メキシコ)	39.5	9,725	246	EMPRESAS COPEC SA (チリ)	9.8	13,410	1,368
GRUPO AEROPORTUARIO SUR-ADR (メキシコ)	0.6	9,314	15,523	GRUPO FINANCIERO BANORTE-O (メキシコ)	18.5	13,151	710
GRUPO FINANCIERO INBURSA-O (メキシコ)	27.5	8,656	314	GERDAU SA -SPON ADR (ブラジル)	22.1	12,000	542

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
CIA CERVECERIAS UNI-SPON ADR	20	13	24	2,888	生活必需品
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	355.64	320.64	415	49,316	金融
GERDAU SA -SPON ADR	221	—	—	—	素材
CPFL ENERGIA SA-ADR	—	22	28	3,402	公益事業
BRF SA-ADR	84	77	180	21,473	生活必需品
BANCO DE CHILE-ADR	11.25	16.25	113	13,457	金融
BANCO BRADESCO-ADR	464.74	484.74	647	76,916	金融
CEMEX SAB-SPONS ADR PART CER	246.29	164.29	169	20,156	素材
FOMENTO ECONOMICO MEX-SP ADR	19.5	27.5	254	30,238	生活必需品
BANCO SANTANDER BRASIL-ADS	78	—	—	—	金融
GRUPO FIN SANTANDER-ADR B	28	—	—	—	金融
LATAM AIRLINES GROUP-SP ADR	107.87	92.87	98	11,691	資本財・サービス
GRUPO AEROPORTUARIO CEN-ADR	27	—	—	—	資本財・サービス
AMERICA MOVIL L-ADR	156	132	281	33,487	電気通信サービス
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	126	137	93	11,162	エネルギー
GRUPO AEROPORTUARIO SUR-ADR	—	6	81	9,695	資本財・サービス
AMBEV SA-ADR	522	413	269	31,981	生活必需品
TELEFONICA BRASIL-ADR	57.8	65.8	123	14,707	電気通信サービス
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR	264	122	85	10,128	エネルギー
VALE SA-SP PREF ADR	181	166	112	13,347	素材
VALE SA-SP ADR	165	47	36	4,342	素材
EMBRAER SA-SPON ADR	36	14	50	6,014	資本財・サービス

ダイワ・ラテンアメリカ株式ファンド

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
GRUPO TELEVISIA SA-SPON ADR EMPRESA NAC ELEC-CHIL-SP ADR ULTRAPAR PARTICPAC-SPON ADR CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF BANCO SANTANDER-CHILE-ADR	百株 66 32 25 37 33	百株 57 28 38 47 16	千アメリカ・ドル 192 125 77 155 32	千円 22,895 14,955 9,229 18,437 3,899	一般消費財・サービス 公益事業 エネルギー 生活必需品 金融	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,364.09 25銘柄	2,507.09 23銘柄	3,652 433,829 <54.0%>		
(メキシコ) GRUMA S. A. B. -B BOLSA MEXICANA DE VALORES SA EL PUERTO DE LIVERPOOL-CI ARCA CONTINENTAL SAB DE CV PROMOTORA Y OPERADORA DE INF COMPARTAMOS SAB DE CV HOTELES CITY EXPRESS SAB DE GRUPO LALA SAB DE CV MEXICHEM SAB DE CV* GRUPO BIMBO SAB- A ALFA S. A. B. -A GRUPO MEXICO SAB DE CV-SER B GRUPO FINANCIERO INBURSA-O WALMART DE MEXICO-SER V GRUPO FINANCIERO BANORTE-O	百株 — 241 93 70 — 455 520 — 275.6 — 826 333 — 704 314	百株 25 171 73 — 28 360 885 150 — 140 286 433 275 940 459	千メキシコ・ペソ 441 433 1,219 — 490 1,073 2,104 449 — 599 875 2,007 1,139 3,400 3,702	千円 3,512 3,447 9,706 — 3,905 8,548 16,752 3,579 — 4,775 6,970 15,978 9,069 27,071 29,473	生活必需品 金融 一般消費財・サービス 生活必需品 資本財・サービス 金融 一般消費財・サービス 生活必需品 素材 生活必需品 資本財・サービス 素材 金融 生活必需品 金融	
メキシコ・ペソ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,831.6 10銘柄	4,225 13銘柄	17,938 142,791 <17.8%>		
(チリ) COCA-COLA EMBONOR SA-B S. A. C. I. FALABELLA EMPRESAS COPEC SA PARQUE ARAUCO S. A.	百株 215 69 98 575	百株 215 — 77 495	千チリ・ペソ 18,984 — 55,331 59,499	千円 3,633 — 10,590 11,388	生活必需品 一般消費財・サービス エネルギー 金融	
チリ・ペソ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	957 4銘柄	787 3銘柄	133,814 25,612 <3.2%>		
(ブラジル) USINAS SIDER MINAS GER-PF A ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR BANCO DO BRASIL S. A. COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO METALURGICA GERDAU SA-PREF CCR SA SUZANO PAPEL E CELULO-PREF A LOCALIZA RENT A CAR MRV ENGENHARIA BM&FBOVESPA SA CIELO SA MARCOPOLO SA-PREF MINERVA SA RAIA DROGASIL SA MILLS ESTRUTURAS E SERVICOS BR PROPERTIES SA ALL AMERICA LATINA LOGISTICA DIRECIONAL ENGENHARIA SA INTL MEAL COMP HOLDINGS SA QGEP PARTICIPACOES SA ITAUSA-INVESTIMENTOS-RTS	百株 110 432.41 133 119 32 — 280 — 140 403 37 250 120 80 77 64 — 103 95 150 —	百株 — 387.41 — 111 — 195 280 46 — 473 — — 91 — — — 360 71 — 184 2.84	千ブラジル・リアル — 393 — 305 — 327 321 157 — 470 — — 78 — — 196 43 — 124 0	千円 — 16,527 — 12,817 — 13,755 13,509 6,600 — 19,742 — — 3,312 — — 8,238 1,809 — 5,246 40	素材 金融 金融 エネルギー 素材 資本財・サービス 素材 資本財・サービス 一般消費財・サービス 金融 情報技術 資本財・サービス 生活必需品 生活必需品 資本財・サービス 金融 資本財・サービス 一般消費財・サービス 一般消費財・サービス エネルギー その他	

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
ABRIL EDUCACAO -UNITS KROTON EDUCACIONAL SA ABRIL EDUCACAO SA DURATEX SA BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	百株 48 67.45 — 45.98 143	百株 — 283.8 162 45.98 131	千ブラジル・レアル — 358 192 36 427	千円 — 15,050 8,094 1,534 17,970	その他 一般消費財・サービス 一般消費財・サービス 素材 金融
ブラジル・レアル通貨計	株数、金額 2,929.84 銘柄数<比率> 21銘柄	2,824.03 15銘柄	3,435	144,250 <18.0%>	
ファン ド 合 計	株数、金額 11,082.53 銘柄数<比率> 60銘柄	10,343.12 54銘柄	—	746,483 <93.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当 期 末	
			評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(メキシコ)	千口	千口	千メキシコ・ペソ	千円
FIBRA UNO ADMINISTRACION SA	52.8	60.7	2,648	21,085
PLA ADMINISTRADORA INDUSTRIA	41.3	50.3	1,606	12,784
FIBRA SHOP PORTAFOLIOS INMOB	38	—	—	—
CONCENTRADORA FIBRA HOTELERA	48	—	—	—
合 計	口数、金額 180.1 銘柄数<比率> 4銘柄	111 2銘柄	4,255	33,870 <4.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年2月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 746,483	% 90.9
投 資 信 託 証 券	33,870	4.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、その他	41,216	5.0
投 資 信 託 財 産 総 額	821,570	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=118.77円、1メキシコ・ペソ=7.96円、100チリ・ペソ=19.14円、1ブラジル・レアル=41.99円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(797,765千円)の投資信託財産総額(821,570千円)に対する比率は、97.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年2月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	821,570,156円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	25,875,332
株 式 (評価額)	746,483,668
投 資 信 託 証 券 (評価額)	33,870,015
未 収 入 金	10,441,933
未 収 配 当 金	4,899,208
(B) 負 債	18,775,340
未 払 払 金	10,617,877
未 払 信 託 報 酬	8,133,359
そ の 他 未 払 費 用	24,104
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	802,794,816
元 次 期 繰 越 損 益	△ 111,014,579
(D) 受 益 権 総 口 数	913,809,395口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C / D)	8,785円

* 期首における元本額は1,032,065,232円、当期中における追加設定元本額は1,911,131円、同解約元本額は120,166,968円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,785円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は111,014,579円です。

■損益の状況

当期 自2014年8月26日 至2015年2月25日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	13,905,905円
受 取 配 当 金	9,293,355
受 取 利 息	3,702
そ の 他 収 益	4,608,848
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 114,700,486
売 買 損 益	104,475,988
売 買 損 益	△ 219,176,474
(C)信 託 報 酬 等	△ 9,645,828
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 110,440,409
(E)前 期 繰 越 損 益 金	6,925,492
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 7,499,662
(配 当 等 相 当 額)	(2,049,782)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 9,549,444)
(G)合 計 (D + E + F)	△ 111,014,579
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△ 111,014,579
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 7,499,662
(配 当 等 相 当 額)	(2,049,782)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 9,549,444)
分 配 準 備 積 立 金	76,708,431
繰 越 損 益 金	△ 180,223,348

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。
- (注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：2,506,716円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a)経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	4,260,077円
(b)経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	0
(c)収 益 調 整 金	2,049,782
(d)分 配 準 備 積 立 金	72,448,354
(e)当 期 分 配 対 象 額 (a + b + c + d)	78,758,213
(f)分 配 金	0
(g)翌 期 繰 越 分 配 対 象 額 (e - f)	78,758,213
(h)受 益 権 総 口 数	913,809,395口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】